

| | | |
|-------------|---|------|
| シーズ名 | 広域インターネット観測システム | 分類：6 |
| 所属 / 職 / 氏名 | ソフトウェア情報学部 / 言語情報学講座 教授・高田豊雄 / 准教授・ベッド・B・ビスタ | |
| キーワード | ネットワークセキュリティ、ワーム、モバイルエージェント | |

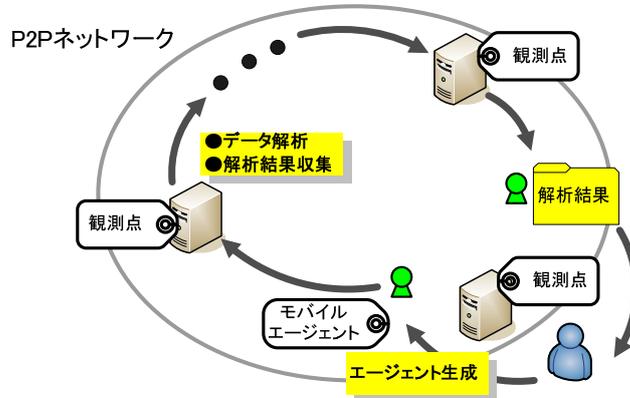
どんな技術？

一言アピール

モバイルエージェントが多数のコンピュータを巡回することで、ネットワーク上のワーム感染活動などを早期に発見するシステム

近年、ソフトウェアの脆弱性を利用したワーム（ウイルス）による被害が増加している。こうした被害の兆候を早期に把握し、これらの被害を防ぐための有効な手段として、広域に分散配置されたコンピュータによるネットワークトラフィック観測システムが有効である。

本研究では、多数の一般的なユーザ（管理者）が参加でき、そのユーザ自身も観測点となることで、真にグローバルでかつリアルタイム性の高いインターネット観測を実現するためのシステムを、モバイルエージェント（自律的に複数のコンピュータを移動し、情報を収集するソフトウェア）を活用することで実現することを目標としている。



本システムの概要

何に使えるの？

ネットワーク上のワーム（ウイルス）の早期検知が可能になり、ネットワーク管理の一助として利用できる。また、本システムと侵入検知システム等との連携手法を確立することにより、本手法により収集したネットワーク情報に基づき、攻撃への自動的な対処手法を構築することができるものと期待される。

関連特許

関連資料等

葛野 弘樹, 中井 優志, 渡邊 集, 川原 卓也, 加藤 貴司, ベッド バハドゥール ビスタ, 高田 豊雄: “モバイルエージェントを用いた分散型インターネット観測システムの提案,” 情報処理学会論文誌 Vol.47, No.5, pp.1393-1405 (May 2006).